

ソングが15%、地元生産者がすることを目的とし、ローソンを展開する株式会社エーンを、大手コンビニチ

の経済連携協定)は、参加国間に於ける関税を原則撤廃し、農産物の輸入完全自由化を進めるもので、農業

考へ方について、ご質問のとおり、香取市では農業生産法人株式会社ローソンファーム千葉が生産活動をしています。これは、大手コンビニチ

の社長と話す機会があり、その中でローソンは香取市で農場運営をしているとのことであった。今後、企業や農地法人と協働して休耕地を利用し、農業を活性化させれば、匝瑳ブランドが確立できることを考えるが。

【問】コブ二エンスストア「ローソン」の社長と話す機会があり、その中でローソンは香取市で農場運営をしているとのことであった。今後、企業や農地法人と協働して休耕地を利用し、農業を活性化させれば、匝瑳ブランドが確立できることを考えるが。

【問】TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)は、参加国間に於ける関税を原則撤廃することを目的とし、ローソンが、ローソン店舗で販売する野菜を直接生産することを目的とし、ローソンが15%、地元生産者が

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をただすものですが、12月定例会では、12月14日と15日に一般質問が行われ、通告順に6名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し掲載しました。

| |
|------------|
| ・ 莢谷 進一 議員 |
| ・ 川口 明和 議員 |
| ・ 田村 明美 議員 |
| ・ 日色 昭浩 議員 |
| ・ 武田 光由 議員 |
| ・ 山崎 等 議員 |

産業振興

12月定例会 市政に一般質問する

教育



▲ 建て替えが予定されている野栄中学校

となっています。
平成10年度に耐震補強をしたことから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完成を予定しています。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中学校の中で最も古い建築物について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物

について、豊栄小西側校舎は、平成20年度に実施した耐震診断の結果、震度6強の地震が発生した場合に倒壊の可能性があることがら、平成24年度内での改築工事の完了を目指しています。

また、野栄中学校につい

ては、校舎建設から40年以

来、耐用年数を超過して

いることから、耐震性は耐震基準を上回っています。これから、建て替え整備が求められており、また、市の総合計画でも校舎改築を主な事業として位置付けています。

このため市では、計画に基

づき、平成23年度から事業開始、平成25年度の完

成を予定していま

す。

しかし、平成21年産米が

上が経過し、市内の小・中

学校の中で最も古い建築物